

平成26年度「女性情報アーキビスト養成研修（基礎コース）＋（実技コース）」開催要項

独立行政法人国立女性教育会館では、女性の歴史を今に生かし、未来につないでいくために、女性に関わる原資料（女性アーカイブ）の保存と活用に取り組んでいます。

その活動の一環として、アーカイブの保存や整理について新しい情報をお求めの方や、これから業務にとりくむ方のために、平成21年度からアーキビスト養成研修を実施しています。

平成26年度は、昨年度に引き続き、アーカイブの基礎的な保存技術や整理方法をご紹介する基礎コースと、実習を通してより実践的に学んでいただく実技コースを開催します。

女性アーカイブの保存・提供に携わる実務者の方、大学・機関等の図書館職員の方のご参加をお待ちしております。

1. 期 日 平成26年12月10日（水）～12月12日（金）
 ①基礎コース：12月10日（水）～12月11日（木） 1泊2日（どちらか一日だけの参加も可）
 ②実技コース：12月11日（木）～12月12日（金） 1泊2日
2. 主 催 独立行政法人 国立女性教育会館
3. 会 場 国立女性教育会館
 〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町菅谷 728 番地 （東武東上線武蔵嵐山駅下車徒歩 12 分）
 URL: <http://www.nwec.jp/>
4. 募集人員 女性関連施設職員、図書館の実務担当者、地域女性史編纂関係者
 ① 基礎コース：30名 ただし、以下の方は受講できません。
 ・平成21-22年度「女性情報アーキビスト入門講座」または平成23-25年度「女性情報アーキビスト養成研修(入門)」を受講済
 ② 実技コース：10名 ただし、いずれかの条件を満たす方を対象とします。
 ・①基礎コースと同時受講が可能
 ・平成21-22年度「女性情報アーキビスト入門講座」または平成23-25年度「女性情報アーキビスト養成研修(入門)」を受講済
 また、過去に実技コースを受講済の方は受講できません。

5. 日程・内容

12月10日（水）

<基礎コース 第1日>

12:15～12:45	受付	
12:45～12:55	開会 挨拶	国立女性教育会館理事長 内海房子
12:55～13:00	オリエンテーション	
13:00～14:00	女性アーカイブ概論 女性に関する原資料の基礎的な知識を学びます。	立教大学共生社会研究センター 一学術調査員 平野泉
14:10～15:20	アーカイブと著作権 著作権の基礎知識や、デジタルアーカイブ構築時に役立つポイントについて学びます。	のぞみ総合法律事務所 弁護士 竹内千春
15:40～17:00	アーカイブの実践 アーカイブ機関における実践事例について学びます。	

	① レファレンスの実例 ～村岡花子母校の史料室として ② 資料公開の例 ～展示・冊子刊行・データベース	①東洋英和女学院史料室 酒井ふみよ ②聖路加国際大学学術情報センター大学史編纂・資料室 新沼久美
17:10～17:50	アーカイブの広報 アーカイブの効果的な広報について学びます。	エル・ライブラリー（大阪産業労働資料館）館長 谷合佳代子
18:05～18:35	女性教育情報センター、女性アーカイブセンター見学 （希望者のみ） 国立女性教育会館におけるアーカイブ構築事例を中心にご紹介します。	
19:30～20:30	情報交換会 （希望者のみ） 参加者相互の情報交換やネットワークづくりの場を提供します。	

12月11日（木）

<基礎コース 第2日>

8:45～9:45	アーカイブの制作 アーカイブ作成の必要性や制作のプロセスを学びます。	(株)NTTデータ第三公共システム事業部 大場厚志
9:55～11:05	資料の保存・管理方法（フィルム・映像編） フィルム・映像の保存について、基礎的な知識と具体的な方法を学びます。	東京国立近代美術館フィルムセンター主任研究員 岡田秀則
11:15～12:25	資料の保存・管理方法（紙資料編） 紙資料の保存について、基礎的な知識と具体的な方法を学びます。	日本図書館協会資料保存委員会委員長 眞野節雄
12:25～12:30	閉会	

<実技コース 第1日>

13:45～14:00	受付	
14:00～14:15	開会 オリエンテーション	
14:15～17:00	アーカイブ展示の手法 資料展示のポイントや展示スペースデザインなどについて、ワークショップや事例紹介を通じて学びます。	(株)乃村工藝社 CC事業本部クリエイティブ局 日本展示学会理事 亀山裕市

12月12日（金）

<実技コース 第2日>

9:00～12:00	紙資料の修復関連実習① 実技を通して紙資料の保存・修復方法の基礎を学びます。	日本図書館協会資料保存委員会委員長・委員 眞野節雄・佐々木紫乃
12:00～13:00	昼休み	
13:00～15:00	紙資料の修復関連実習② 午前の実習の続きを行います。	日本図書館協会資料保存委員会委員長・委員 眞野節雄・佐々木紫乃
15:00～15:05	閉会	

6. 所要経費

- (1) 参加費 ①基礎コース：無料、②実技コース：実習用材料費 約 3,000 円
- (2) 宿泊費 1泊 1,000 円（前・後泊とも同額）
- (3) 食費 1食あたり 800 円程度（カフェテリア方式）
- (4) 情報交換会費 500 円（軽い飲食物をご用意します）

7. 申込み手続

- (1) 方法 下記①または②のいずれかにてお申し込みください：
 - ①電子メール：ホームページ（<http://www.nwec.jp/jp/archive/archivist2014.html>）掲載の申込書様式に入力のうえファイル添付にて送信（必要事項をメール本文に入力のうえ送信しても可）
 - ②FAX：ホームページ掲載の申込書様式に記入の上送信（様式がなければ必要事項を記入した紙でも可）

- (2) 期限 平成26年11月21日（金）
定員を超えた場合は、期限前に締め切ることもあります。

8. 申込み・問い合わせ先

国立女性教育会館情報課 山崎、森、星野
TEL: 0493-62-6728 FAX: 0493-62-6721 電子メール: infodiv@nwec.jp